

タンネウシ



2月号

タンネウシはアイヌ語で「長い・木の・群生しているところ」。博物館付近の地名です

ロビー展「チャシコツ岬上遺跡」

昨年11月より開催していました特別展「丘に眠るオホーツク文化」は1月で終了しましたが、一部の資料を2月末まで展示します。国史跡に指定されることとなったチャシコツ岬上遺跡の出土遺物を展示しています。オホーツク文化終末期の生活道具や食べ物に含まれていた動物骨など、当時の人々がどのような暮らしをしていたのかを知る貴重な資料を展示しています。特別展を見学できなかった方は、是非ともこの機会にご覧ください。▶期間：平成31年2月1日(金)～28日(木)まで▶会場：交流記念館ホール※ロビー展のみの観覧は無料です。

チャシコツ岬上遺跡国史跡指定記念！ 連続講演会「オホーツク文化の最前線」

1月まで開催した特別展「丘に眠るオホーツク文化」に関連する連続講演会を開催します。4カ年実施したチャシコツ岬上遺跡の発掘調査により、オホーツク文化に一石を投じる新たな発見がありました。チャシコツでの発見をふまえて、オホーツク文化研究の最前線の話を道内各地で活躍する方々から聞いてみませんか。▶日程：平成31年2月26日(火)～2月28日(木)▶会場：交流記念館ホール▶定員：50名(各回)※要申込み▶協力：知床博物館協力会▶(1) 2月26日(火) 18:00～20:00

「離島のオホーツク文化～礼文島の遺跡から」藤澤隆史(礼文町教育委員会)、「墓から見えるオホーツク文化の交易～目梨泊遺跡から見つかった金の刀～」高島孝宗(オホーツクミュージアムえさし)▶(2) 2月27日(水) 18:00～20:00「神功開竇とチャシコツ岬上遺跡」白杵 勲(札幌学院大学)、「オホーツク土器の編年から何が見えるか」熊木俊朗(東京大学)▶(3) 2月28日(木) 18:00～20:00「根室市、北千島のオホーツク文化の遺跡と遺物」猪熊樹人(根室市歴史と自然の資料館)、「平成最後の国史跡～チャシコツ岬上遺跡」平河内毅(知床博物館)



ロビー展「旧大栄小版画作品展——博物館資料を題材とした」

2000年頃、大栄小学校に在学していた児童らが博物館学習として民俗資料や剥製などを題材に、版画作品を製作しました。それらの作品から約50点を展示します。合わせて、同じ頃に児童らが大栄小の校庭に竪穴住居を復元し、火起こしや石器作りにチャレンジした学習記録も展示し

ます。▶期間：平成31年3月5日(火)～31日(日)▶協力：吉田みつ子(元大栄小学校教諭)※ロビー展のみの観覧は無料です。▶会場：交流記念館ホール



学芸員のイチオシ

THE AMAZING ADVENTURES OF MR. BEAN

Mr. ビーンのビデオ Mr. ビーンは平成6(1994)年の10月、オーストラリアに行く機内の映像で見たのが最初です。抱腹絶倒でした。イギリスにいた友達にこんなの知っているかと聞いたところ、既に知っていて映像を送ってもらえないかと頼んだこともありました。その後、日本でもブームとなりビデオ(VHS)が売られ、真っ先に買ったのがこれでした。何も考えずに笑えるので、ぜひご覧ください。(松田)

休館日 2月の休館日は11日(祝・月)と翌12日(火)・4・18・25日の月曜日です。

編集後記 10年以上ぶりに作文を書く機会があり、人に伝わる文章は難しいですね。(智)